

2011年6月14日

**2012年6月「渋谷ヒカリエ」に
都内最大級、渋谷駅直上のイベントホール「ヒカリエホール」がオープン**

2011年6月20日（月）から予約受付開始

東京急行電鉄株式会社

当社は、2012年6月に、現在推進している高層複合施設「渋谷ヒカリエ」の9・10階部分に、渋谷駅に直結した都内最大級のイベントホール「ヒカリエホール」（以下、本施設）をオープンします。当社が手がける初の本格イベントホールである本施設は、1000㎡と300㎡の2つのホールからなり、2011年6月20日（月）から予約受付を開始します。

半世紀前、当社が“生活文化と娯楽の殿堂”として建設し、人々の生活スタイルに革新的な影響を与えた「渋谷東急文化会館」の歴史を継ぐ「渋谷ヒカリエ」。本施設は、その「東急文化会館」のDNAを引き継ぎ、渋谷の新しい情報発信の拠点となることを目指した大規模イベントホールです。

本施設は、ファッションショー、新商品発表会、記者発表、会議・セミナー、各種展示会、ライブ、パーティーなど、さまざまなニーズ・目的に対応できる機能を備えた天井高7mの大空間となっており、グレーとブラックを基調としたシンプルな内装がプレゼンテーションを引き立てます。

渋谷には、音楽や映像、ファッションなどさまざまなジャンルのエンターテインメントと、コンテンツ系企業をはじめとした価値創造型のビジネスが集積しています。また、多くの来街者で賑わう渋谷は、広告価値の高い情報発信都市として常に注目を集めています。当ホールは、こうした渋谷の特徴を最大限に活用し、あらゆるシチュエーションで活用できるホールとして、街メディア等との連携により情報発信力を高め、新しいエンターテインメントやニュースを世界へ発信するプレゼンテーションの舞台になることを目指します。

本施設の概要は別紙のとおりです。また、「渋谷ヒカリエ」の概要については、ホームページ(<http://www.hikarie.jp/>)からもご覧いただけます。

以 上

【別紙1】

■ ホール名称について

本施設の名称は、「新たな価値を創造、発信していくプラットフォームとなること」を目指す「渋谷ヒカリエ」のコンセプトを体現する施設として、建物名称を冠した「ヒカリエホール」としました。

Hikarie Hall

■ 「ヒカリエホール」の特長

・ 渋谷駅直結のスムーズなアクセス

本施設は、鉄道8路線が乗り入れる国内有数のターミナル駅・渋谷駅に直結し、都心の主要エリアからのアクセスがスムーズです。また、渋谷駅からホールまでは雨に濡れることなくアクセスすることができ、抜群の利便性を誇ります。

・ 多彩なイベントに対応する大小2つのホール空間

本施設は1000㎡と300㎡の大小2つのホールからなり、個別利用はもちろん、一体的な利用が可能です。2ホール一体利用時の最大利用可能面積は約2800㎡となり、「渋谷ヒカリエ」の9・10階部分全体がプレゼンテーションの舞台となります。

・ 自在な演出を可能とする天井高7mの大空間

有効天井高約7mのホール内には、舞台機構・照明・音響・映像設備を実装するほか、それぞれのイベントにあわせた機材の持ち込みにも対応可能です。

・ 開放的なエントランス空間

お客さまをお迎えするエントランス空間は、渋谷駅を見下ろす天井高約8.6m、全面ガラス張りの開放的なアトリウムです。9階という立地ならではのダイナミックなエントランスがイベントの高揚感を一層盛り上げます。



アトリウムイメージ

・ 館内メディアや渋谷の街メディアと連動したイベント展開

「渋谷ヒカリエ」では、イベント告知や商品PR等に活用できる広告スペースやデジタルサイネージを計画しています。また、連日多数の来街者が訪れる渋谷の街には、当社の管理する多くの広告メディアがあります。ホールでのイベント開催と連動してこれらのメディアを活用することで、「渋谷ヒカリエ」や渋谷の街への来街者を巻き込んだ情報発信が可能となります。

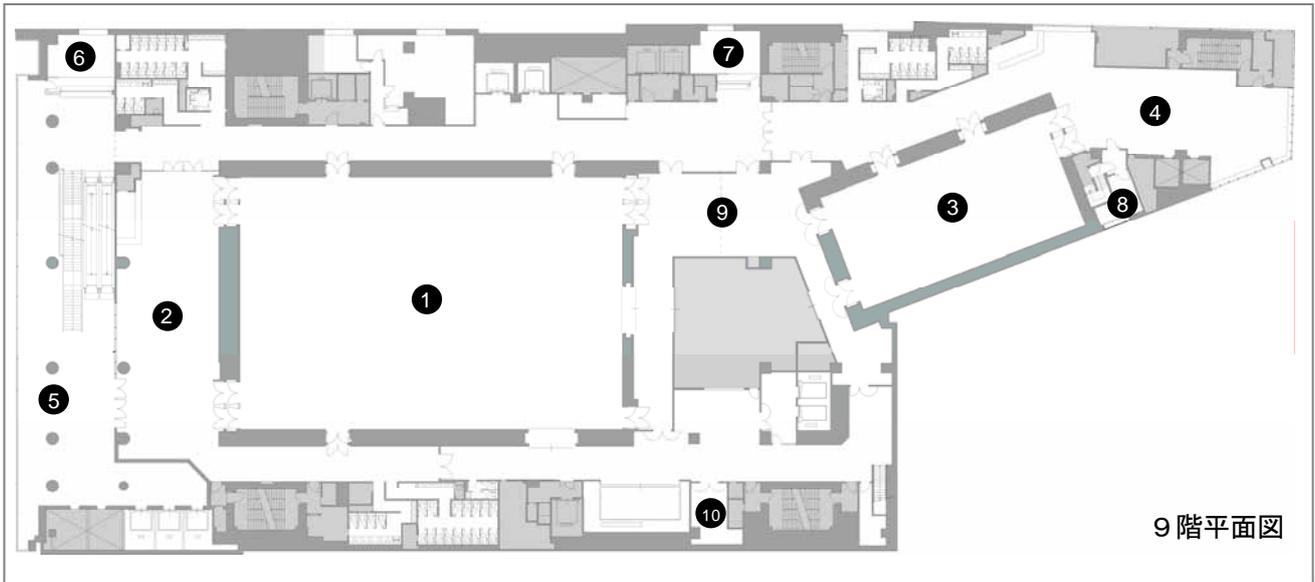
■ 施設概要

	大	小
床面積	1000 m ² (38.5m × 26.0m)	300 m ² (24.0m × 12.5m)
床耐荷重	500kg / m ²	500kg / m ²
有効天井高	7.0m	6.8m
ホワイエ面積	315 m ²	270 m ²
収容人数	シアター形式：850 席	シアター形式：266 席
※ステージ設置時	スクール形式：456 席	スクール形式：156 席
機構設備	道具バトン：9 本 照明バトン：9 本 アッパー・ホリゾントライトバトン：1 本 ホリゾン幕	道具バトン：7 本 照明バトン：7 本 アッパー・ホリゾントライトバトン：1 本 ホリゾン幕
控室・楽屋	9F：主催者控室 1 室 10F：楽屋 4 室・楽屋事務室 1 室	9F：主催者控室 2 室 10F：楽屋 2 室・楽屋事務室 1 室
付帯施設	調整室 バーカウンター（ホワイエ内） パントリー（ 2 ホール共用） 喫煙室（ 2 ホール共用）	調整室 バーカウンター（ホワイエ内）
搬出入	1F ローディングより、大型エレベーター 1 機（積載荷重 10,000kg）・小型エレベーター 2 機（積載荷重 1,600kg、人荷兼用）を利用 1F 搬入口：11 トン車 1 台停車可能	

■ ホールイメージ



■ フloorプラン

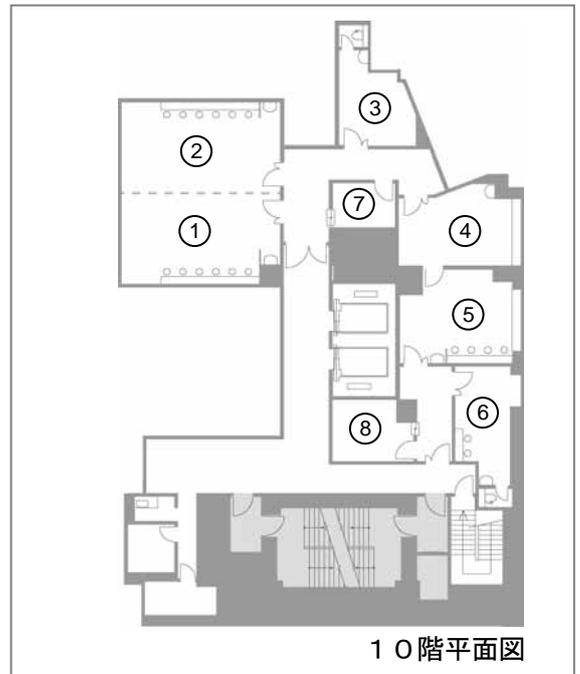


9階

- | | |
|----------------------|---------|
| ① ホール (1000㎡) | ② ホワイエ |
| ③ ホール (300㎡) | ④ ホワイエ |
| ⑤ アトリウム | ⑥ 主催者控室 |
| ⑦ 主催者控室 | ⑧ 主催者控室 |
| ⑨ フリースペース (可動間仕切りあり) | |
| ⑩ パントリー | |

10階

- | |
|-----------|
| ①~⑥ 楽屋 |
| ⑦・⑧ 楽屋事務室 |



■ 「ヒカリエホール」のご予約について

- ・ ホール開業日：2012年6月
- ・ ご予約開始日：2011年6月20日（月）
※2ホール一体利用のみの受付となります。
1ホールのみのご利用の受付は、1000㎡が2011年9月1日（木）、300㎡が2012年1月5日（木）より受付開始となります。
- ・ 本施設のご予約及びお問い合わせ先
東京急行電鉄株式会社 都市生活創造本部
渋谷開発事業部事業計画部 ヒカリエホール担当
電話：03 - 3477 - 6326

【別紙2】

○計画建物の概要

事業主体	渋谷新文化街区プロジェクト推進協議会 東京急行電鉄株式会社 東京地下鉄株式会社 東宝不動産株式会社 田中ビル株式会社 嘉栄ビル株式会社 株式会社ヒラゼンビル
所在地	東京都渋谷区渋谷二丁目21番地ほか
用途	商業、オフィス、文化施設、駐車場ほか
敷地面積	約9,640㎡
延床面積	約144,000㎡
用途別面積	商業 約32,000㎡ オフィス 約50,000㎡ 文化施設 約24,000㎡ その他 約38,000㎡
階数	地上34階、地下4階
高さ	約182.5m
予定工期	本体工事 2009年7月～2012年春 関連工事 2012年春～2017年春
設計	(株)日建設計・(株)東急設計コンサルタント共同企業体
施工	東急・大成建設共同企業体
開業	2012年春(予定)

○フロア構成

B3F - 7F	商業施設
8F	クリエイティブフロア「8/(はち)」
9F	ヒカリエホール
11F	シアターガーデン(オフィス・劇場エントランス)
11F - 16F	劇場「東急シアターオーブ」
17F - 34F	オフィス



■渋谷ヒカリエ完成後俯瞰イメージ



■計画位置図